

【港 湾 部 門】

事業名 西日本唯一、国が運用する基幹的広域防災拠点の整備・供用
授賞機関 国土交通省近畿地方整備局港湾空港部近畿圏臨海防災センター
 国土交通省近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所
実施期間 平成19年12月～平成24年3月



基幹的広域防災拠点の位置図及び構成施設

〔事業概要と評価〕

南海トラフ地震等の大規模災害が発生した場合の応急災害活動拠点として、「基幹的広域防災拠点」を整備した。地盤沈下を考慮し防潮ラインを設定。電気設備や給水設備のかさ上げや、止水対策の強化等、東日本大震災の教訓など知見・教訓を取り入れ、災害への対応力を一層向上させている。港湾緑地は、平常時には市民の憩いの場、防災啓蒙活動拠点として利用されており、効果が期待できると評価された。

賛助会員：いであ(株)、(株)ウエスコ、(株)エイト日本技術開発、東洋建設(株)、戸田建設(株)、パシフィックコンサルタンツ(株)、日立造船(株)、復建調査設計(株)、(株)本間組、前田建設工業(株)、三井共同建設コンサルタント(株)、(株)横河ブリッジ

事業名 国際バルク戦略港湾徳山下松港臨海部産業エリアフルオープン
授賞機関 国土交通省中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所
 山口県土木建築部港湾課
 周南バルクターミナル株式会社
実施期間 平成20年8月27日～平成24年3月31日



シップローダー



供用後の状況 (H25.1.31)

〔事業概要と評価〕

全国初の「臨海部産業エリア形成促進港」に指定され、公共埠頭を一体的に運営する主体として、立地企業や周南市の出資により「周南バルクターミナル(株)SBT」が設立されている。SBTへ公共埠頭を一体的に貸し付けることにより、SBTはふ頭用地と民間所有の港湾関連用地を一体として貯炭場とし、アンローダなどの荷役機械の整備を行うことにより、効率的な輸送体系を構築している。国際物流ターミナルの機能高度化及び物流の効率化を図り、地域産業等の国際競争力の強化に貢献することが期待される。

賛助会員：五洋建設(株)中国支店、東洋建設(株)中国支店、(株)NIPPO中国支店